

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年10月30日（月）

2 確認箇所

処理水移送受タンク（5・6号機敷地護岸ヤード）

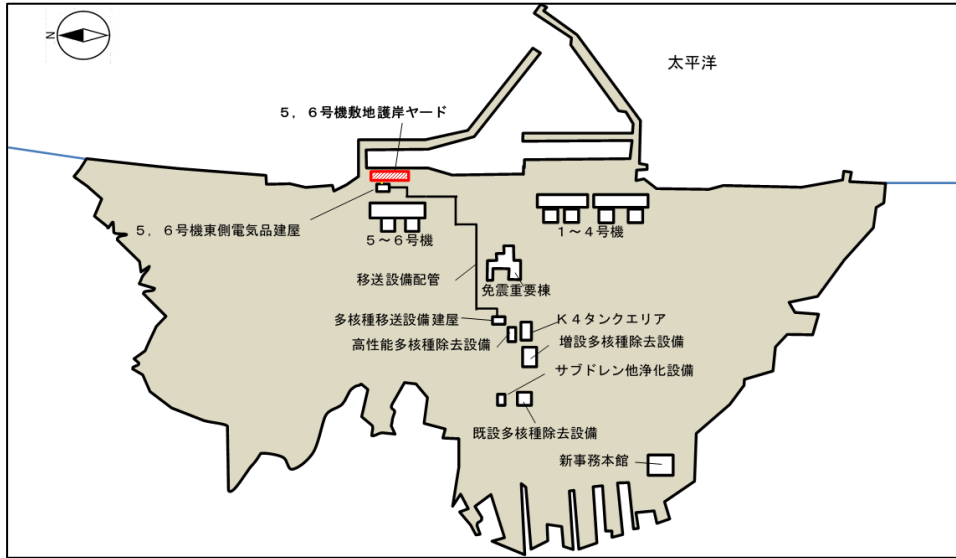
3 確認項目

多核種除去設備等処理水第3回放出第1段階の準備作業の状況

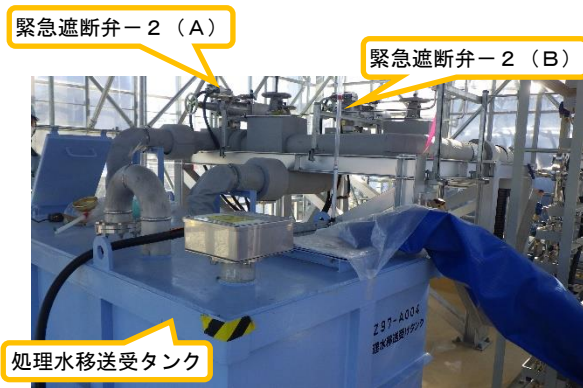
4 確認結果の概要

多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の第2回目の放出（10月5日～10月23日）後の設備点検が終了し、第3回目の放出の準備作業として、ALPS処理水移送配管内をろ過水から測定・確認用タンクA群のALPS処理水に置換する作業が行われたことから、5・6号機敷地護岸ヤードに設置されている処理水移送受タンク周りでの作業の状況を確認した。（図1）（写真1）（前回確認日：[令和5年10月2日](#)）

- ・処理水置換によりALPS処理水移送配管から処理水移送受タンクに押し出されたる過水をノッチタンクに移送する作業が行われており、移送用の耐圧ホースやエンジンポンプが設置されていた。（写真2）
- ・耐圧ホースはサニーホースで二重化されており、エンジンポンプは水受け用のバット上に設置されていた。また、耐圧ホースとエンジンポンプやノッチタンクの接続部分は、吸水材を設置して養生していた。（写真3）
- ・処理水移送受タンク、ノッチタンク及び移送配管に漏えい等の異常は認められなかった。
- ・東京電力では、明日（10月31日）、第3回目の放出の第1段階として、ALPS処理水が想定どおり希釈できていることを確認するため、ごく少量のALPS処理水（約1m³）を移送設備を用いて希釈設備へ移送し、海水（1,200m³）で希釈して、放水立坑（上流水槽）に貯留し、貯留した水を採取するとしている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



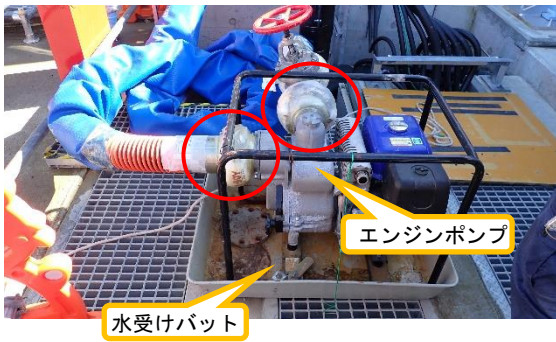
(写真1)
処理水移送受タンク回りの概観



(写真2)
処理水置換作業の概観



(写真3-1)
移送用耐圧ホースの敷設状況



(写真3-2)
エンジンポンプの設置状況
※赤丸印が接続部の吸水材養生



(写真3-3)
ノッチタンクの状況
※赤丸印が接続部の吸水材養生

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。